

今こそ 若い力で 新しい習志野。

関根ひろゆき Report

No
20

予防医療としての口腔ケア



口腔ケアの主な効果

【口腔ケアの主な効果】

- ◆口腔清掃の自立度低下
- ◆口渴・味覚異常
- ◆摂食困難
- ◆認知機能の低下
- ◆生活機能の低下・要介護状態

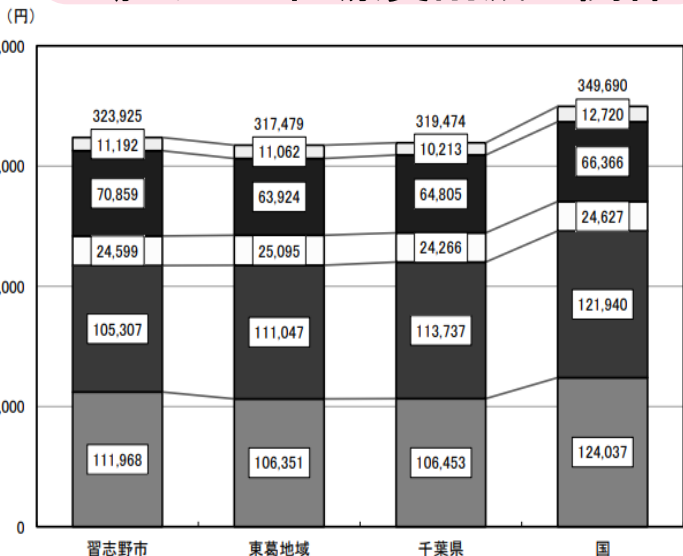
- ◆歯科治療
- ◆器質的口腔ケア
- ◆機能的口腔ケア

- ◆食べる意欲の改善
- ◆栄養状態の改善
- ◆認知機能の維持・回復(痴呆予防)
- ◆誤嚥性肺炎のリスクの回避

生活の自立・生きる意欲の向上

多くの科学的な調査の結果、歯周病が糖尿病、脳梗塞、心筋梗塞またガンリスクを高めることが判明しております。また自分の歯が多く残っている人ほど寿命や健康寿命も長く、認知症や寝たきりになりにくく、介護度も低いことがわかっています。少子超高齢化社会に突入し、国の医療費が毎年1兆円ずつ増え続けている中、今後も安心して持続可能な医療、介護サービスを実施するためには、「お口の健康」が重要となってきます。習志野市でも歯科医師会等と連携し、様々な施策を行っておりますが、人生100年時代と言われる昨今、誰もが健康で光り輝くためには健康寿命の延伸、ひいては医療費削減のための口腔ケア施策の充実が必須です。

口腔ケアと医療費削減の関係



健康寿命とは？

健康寿命とは、介護を受けたり、寝たきりになったりせず、日常生活を送ることができる期間を示すものであり、厚生労働省の発表では男性で72.14歳、女性で74.79歳となっております。

平均寿命との差

平成28年の国の平均寿命は男性で80.98歳、女性で87.14歳であり、健康寿命との差は男性で約8歳、女性で約13歳と、差が生じております。

習志野市の医療費

習志野市では現在、一人当たりの年間医療費は約32万円となっており、直近の4年間で12.8%増加しており、年間医療費総額も約115億円となっています。

習志野市と近隣市の健診比較状況

28年度実績	習志野市	船橋市	市川市	鎌ヶ谷市
歯科健康診査事業 (40歳、50歳、60歳)	2.0%	7.1%	9.7%	5.7%
歯科健康診査事業 (70歳)※	3.1%	10.9%	13.1%	5.1%

習志野市の歯科健診の状況を他市と比較しますと、最大で4～5倍の差が生じております。

個人で定期的に歯科医にかかっている方もおりますので一概にはいえませんが、他市と比べても圧倒的に受診率が低くなっております。

上記の表からもわかるように、お口の健康を保つことは、健康寿命の延伸、医療費の削減につながります。

香川県の調査では、歯の健診をしている高齢者は健診を受けていない高齢者と比べ年間10～15万円程度医療費が安くなっています。日頃の、また若いうちからの口の健康づくりが重要です。

※←習志野市はお口の安心健康チェック事業

受診率向上に向けた取組み

習志野市は平成25年4月に、「習志野市からだ・心・歯の健康づくりを推進し、地域社会全体で個人の健康を支えるための社会環境の整備に取り組むまちづくり条例」、通称「健康なまちづくり条例」を施行しております。他の自治体でも同様の条例を施行しておりますが、歯の健康づくりを条例に明記している市は珍しいです。この条例でも、歯及び口腔の健康づくりの推進を図るため、生涯にわたるむし歯、歯周疾患等の予防並びに口腔機能の維持及び向上のために必要な事業並びに知識の普及、啓発に関する施策を実施することと規定しております。

具体的な取組みとしては、乳幼児期から学齢期までは、健康相談、健康教育、歯科健診等を実施しており、成人及び高齢期には歯科健診の他、口腔機能向上のための健康相談、お口の安心健康チェック等を実施しています。また小中学生に対して、永久歯のむし歯予防のためのフッ化物洗口事業を実施しております。

しかしながら、他市に比べ圧倒的に受診率が低く、その要因としては対象者に対する個別通知があげられます。習志野市では今年度から、未受診者に対し、はがきによる受診勧奨を実施してまいりますが、今後全対象者への個別通知を実施していくべきだと考えます。

個別通知をした場合の費用の概算として、成人歯科健診の対象者では約160万円、お口の安心健康チェック対象者では約120万円となっています。

誰もがいつまでも活躍できる社会を目指すため、自立的都市経営の推進の一助として、歯科健診の受診率向上は必須です。今後も個別通知の導入を目指し、引き続き活動してまいります。

活動報告

Report 関根ひろゆき



**ならしの市議会だより
カラー化 & ページ数の増加！**

現在市議会だよりを編集、発行する議会報編集委員会の委員長を拝命しております。

今年度の5月号から表紙両面のカラー化、ページ数の増加を市に要望し、実現いたしました。

市民の皆様目の届きやすいよう、また見やすい議会報を目指していきます。

PROFILE
関根洋幸 (せきね ひろゆき)
1986年7月13日生まれ
谷津保健病院にて出生
習志野市立谷津幼稚園卒園
習志野市立谷津小学校卒業
習志野市立第一中学校卒業
習志野市立習志野高等学校卒業
亜細亜大学法学部法律学科卒業
Western Washington University 留学
参議院議員事務所勤務
千葉県議会議員事務所勤務
衆議院小林鷹之公設秘書として勤務
2015年習志野市議会議員初当選

ホームページ
<http://sekine-hiroyuki.jp>
E-mail: info@sekine-hiroyuki.jp
発行: 関根ひろゆき後援会
習志野市谷津5-29-6